

114
A2393



鐵道會社創立願

大正十一年四月
大隈侯爵寄贈

其業伏テ推ミルニ富國ノ要ハ工商ノ業ヲ盛ニスルニ
若カス工商ノ業ヲ盛ニスルニハ運輸ノ道ヲ便ニスルニ
若カス方今文化日ニ開ケ人智月ニ進ミ海ニ汽船ヲ用ヒ陸
ニ鐵道ヲ架スルハ皆以テ運輸ヲ便ニシ工商ノ業ヲ盛ニスル所
ナリ本邦ハ東洋ノ一大島嶼ニシテ四方皆海ニ臨ムヲ以テ夙
ニ汽船ノ海運ニ便ナルヲ知リテ既ニ之ヲ施用セリト虽
モ未タ鐵道ノ陸運ニ便ナルヲ實驗スルヲアラサリキ維
新以來始テ東京横濱ノ間ニ鐵道ヲ架設セシヨリ世人
大ニ鐵道ノ便ヲ目撃スルヲ得タリト虽モ然レモ其他
鐵道ノ設アルハ僅ニ京坂及ヒ神戸ノ間ニ適キル
ルナリ是レ固ヨリ巨大ノ資金ヲ要スルニ由ル所ナルモ



亦豈ニ盛代ノ為メニ痛惜ス可キコトニ非スヤ
某等ノ所ニ之ヲ道路ニ聞クニ曰ク頃年来官府ニ
於テ更ニ京都ヨリ大津ヲ經テ敦賀ニ至ル迄ノ間
ニ架設セシメント欲セリト夫レ某等ノ住スル所ハ實
ニ該路ノ要衝ニ當リ其利益ヲ受ルコト特ニ鮮少
ナラサルヲ以テ日夜佇乎トシテ速ニ其着手アラ
ンコトヲ希望セリ然レ氏今日ニ至ル迄未タ其成效ヲ
觀ルコトヲ得サルモハ何ゾマ是レ必ク官府ニ於テハ昨
年西南ノ騷擾ニ由リ非常ノ國費ヲ消耗セ
シカ故ニ目下焦眉ノ難ヲ救フニ急ニシ未タ尋
常運輸ノ便ヲ謀ルニ遑アラサル所ナラン
是ヲ以テ某等同志輩ト互ニ相協議シ各私金

ヲ醵集シ(若クハ自餘ノ持主ヲ募集シ)假リニ該路鉄
道架設ノ費用ヲ以テ三百万円トスルハ其全額九分一
即チ六十万円ヲ準備シ之ヲ官府ニ供シ公債証書若
クハ其他ノ手續ニ由リ其利子ヲ得テ以テ鉄道會社
ヲ創立シ更ニ同志ヲ募集シ漸次ニ該路ノ全額ヲ
充足シ官府ヲミテ速ニ其架設ノ功ヲ竣ヘシメン
コトヲ企望ス伏テ冀クハ官府特別ノ詮議ヲ以テ該會
社ノ創立ヲ許可シ且ツ他日竣功ノ後該路鉄道ノ持券
ヲ交付シ某等ヲシテ其利益ヲ受クルヲ得セシメン
コトヲ是レ特ニ某等ノ自己ノ利益ヲ謀ルニ汲々タル
ノミナラス亦實ニ運輸ヲ便ニシ工商ヲ盛ニシテ以テ
富國ノ方一ヲ補フ所ダラン夫ノ結構方法及ヒ規則等

ノ若キハ當ニ之ヲ別書ニ詳記シテ進呈ス可シ仰キ
願クハ某等ノ微衷ヲ諒察シ仁ヲ垂レテ採納セヨ
某等昧死再拜

年号月日

某^府國^郡村^所番地族籍

癸^亥起人

何^誰印

内務卿殿
大藏卿殿
工部卿殿